

とよおかのふくし



おもな内容

- “ホッ”とな便り 2・3
- 生活の困りごとの相談窓口
「よりそい」 4・5
- 善意銀行だより、おしらせ 6・7

日高
静修小学校5年生が
車いす体験学習

「2cmの段差が乗り越えられなかった」
「後ろ向きに動くのが怖かった」
「困っている人がいたら声をかけたい」など
体験からたくさんの気づきがありました。

城崎

うごいても、どいでも

温かい見守り

地域づくり

福祉委員・給食ボランティア・温泉受付をしているみなさんを対象に「認知症サポーター養成講座」が城崎振興局で行われました。

城崎は温泉地という地域がら、地域の方の多くが毎日決まった時間に外湯に行きます。福祉委員や給食ボランティア、温泉の受付の方もその中のひとり。

外湯は「集まる場」「話をする場」でもあります。地域との関わりが多い方が「認知症」への理解を深め、認知症であっても地域の中で見守られ安心して暮らしていけるよう、対応の仕方を学びました。

温泉の受付をしているひとり「お風呂の休みがわからず、毎日受付で『今日はお風呂がありますか』と聞かれるお年寄りには『ありますよ、来てくださいいね』と対応している」と話していました。

今回の講座で、認知症の方がものごとを忘れてしまうだけで



体を動かしながら頭の体操。楽しみながらできました。

はなく、悲しさややるせない思いをしていることを学び、「やさしく笑顔で接し、できることは奪わないで、できないことをサポートしたい」との声が聞かれました。

日高

ハロー！

英語の先生でー役

ボランティア

「Do you like orange?」「Yes I do!」元気な英会話が園内に響きます。

八代保育園では、10年前から、遊びの中で英語に親しみ、地域の方とも関わりが持てるようにと、近くの英語に堪能な方をボランティアとして協力を求め、4歳児、5歳児を対象に月1回「英語の時間」を設けています。

ボランティアの赤坂健司さんと真狩隆司さんは、楽しく英語にふれられるようにとキャラフ



「この色なーんだ?」と英語で問いかけると間髪入れずに「はい!」「わかるー!!」と手が上がります。



「ハロー!!」とハイタッチでごあいさつ

ターを取り入れるなど教材に工夫をしています。

卒園するころには、名前や年齢、好きなものや嫌いなものを英語で話せるようになり、人前に立つことにも慣れて、自己紹介ができるようになります。

春から小学校へ上がる、みきゆずきさんは「教えてもらって、たくさんしゃべれるようになってうれしかった。ドラえもん(教材のひとつ)で英語が勉強できたのも楽しかった。小学校に行っても頑張ります」と笑顔で話していました。

ボランティアの二人は、子どもたちの成長を励みに、これからも続けていきたいと話しています。



目立つようにおおきな字で書いたらどう?

合橋小学校4年生は、年間を通じて福祉学習に取り組み、高齢者や障がいのある人など地域にはいろんな方が暮らしていることを学びました。

その中で、3学期は様々な人が暮らす合橋をもっと暮らしやすくするには「どんなことが必要で、何ができるのか」を合橋地域づくりの会生活支援部会と一緒に考えました。みんながさまざまな案を出し合い「みんなが優しい気持ちで暮らせるように、あいさつを呼びかけるポスターをつくる」と決めました。

こんなことしたらええと思うけど...
できたポスターは、子どもたち自身が多くの人に見てもらえる場所を考え、図書館などに掲示のお願いに行きました。

子どもたちは「あいさつを呼びかける取り組みは自分たちで決めたんだで、進んで大きな声であいさつしようで」と話していました。

生活支援部会の植田^{えだ}節美^{せつみ}さんは「子どもたちの発想力に感心し刺激を受けました。一緒に合橋について考えることができ楽しかった」と話していました。



但東

僕も私も地域の一員

自分たちができることは

福祉学習

認知症カフェ・つどいの場のご案内

認知症カフェは、認知症の方やその家族、医療や介護の専門職など、誰もが気軽に参加できる「つどいの場」であり、認知症の方や家族が安心して過ごせる「地域の居場所」です。お茶を飲みながら情報交換など、さまざまな活動をしています。お気軽にご参加ください。



名称	日時	場所	対象者	内容	問合せ
若年性認知症の人と家族のつどい	毎月第3水曜日 13:30~15:30	豊岡市役所立野庁舎 (立野町12-12)	若年性認知症の方 ご家族	情報提供 意見交換など	市・老年介護課 Tel:29-0055
認知症カフェ にじいろカフェ	毎月第4木曜日 13:30~15:30	特別養護老人ホーム たじま荘2階 (日高町十戸455)	認知症・若年性認知 症の方 ご家族	座談会	特別養護老人ホーム たじま荘 Tel:44-1730
認知症カフェ ふれでい	毎月第2水曜日 13:30~15:30	日高健康福祉センター (日高町祢布891-2)	認知症の方 ご家族	自由な談話 相談・意見交換など	社協 日高地区センター Tel:42-0100
認知症カフェ わ・え・ん	毎月第3土曜日 13:30~15:30	リハビリ処和恩 (弥栄町1-11)	認知症の方 ご家族 関心のある方	自由な談話 情報交換 意見交換など	有限会社 和縁 Tel:23-3428
認知症カフェ ひまわり	毎月第1金曜日 13:30~15:30	豊岡健康福祉センター (城南町23-6)	認知症の方 ご家族	自由な談話 相談・意見交換など	社協 本所地域福祉課 Tel:23-2573
あおぞらカフェ ※4月からスタート	毎月第1金曜日 13:30~15:00	小谷 愛の園 (但東町小谷338-1)	認知症の方 ご家族 関心のある方	自由な談話 相談・意見交換など	出石・但東地域包括 支援センター但東分室 Tel:54-0515

※日程が変更になる場合がありますので問合せ下さい。

生活の困りごととの相談窓口

生活困窮者自立相談支援事業 豊岡市総合相談・生活支援センター「よりそい」

「よりそい」では『生活が苦しい』『仕事に就けない、続かない』『家賃が払えず住まいを失いそう』『地域から孤立している』など生活に困っている方の悩みをお聴きし、一緒に抱えている問題を整理して、解決・改善に向け、よりそいながら支援しています。今年度は2月末までに121件の相談が寄せられています。

どこに相談してよいかわからない。または、ご近所にそのような人がいる。そのようなことがあれば、お気軽に「よりそい」相談ください。

仕事につけず生活費が底をついた。
食べることができず、電気代や家賃が払えない。
借金の返済もあるし...



どこに
相談すれば...



母子家庭で、地域からも孤立している。
障がいのある子どもの子育てもどうすればいいかわからない。



ご近所さんがゴミ屋敷。私が声をかけると立腹される...
ごはんも食べていないようだし、どこに連絡したらよいかわからない。

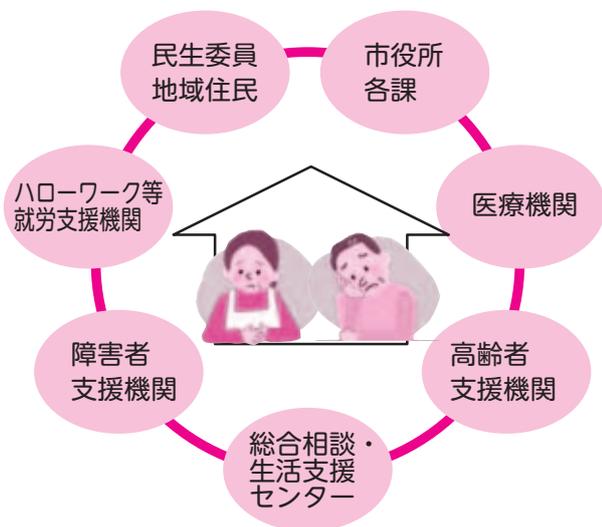
まずはお気軽に
ご相談ください

・市健康福祉部各課・こども支援センター・消費生活センター・ハローワーク・社協各窓口・民生委員児童委員など

豊岡市総合相談・生活支援センター
「よりそい」

豊岡市立野町12-12 豊岡市役所 立野庁舎内
電話 23-1940

さまざまな機関とのネットワークを組んで支援を行います。



本人の思いをしつかりと聴き、本人の願いを実現するための自立支援プランを一緒に考えていきます。

また、市役所のさまざまな課やハローワーク、高齢者や障がい者の支援機関、民生委員や地域住民、医療機関、社会福祉協議会など本人の状況に合った機関と連携しながら解決の出口までよりそっていきます。

【ある事例では】

「一人」を支える

地域住民と専門職との連携



事例からみる「よりそい」の支援

地域住民（民生委員児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員、ふれあい喫茶お世話役など）や介護・医療サービス、総合相談・生活支援センター「よりそい」などが話し合いの場を設け、本人の思いを尊重し、よりそいながら支援しています。

1



- ・本人の思いをしっかりと聞きました。
- ・病気や経済の状況を確認しました。

2



- ・本人の思いを大切にしながら関わりのある機関や、地域の方たちと何ができるか一緒に考えました。

3



- ・地域での活躍の場ができたり、地域の方たちや専門職からの見守りや支援を受けながら自分らしく暮らしています。

事例の男性については、本人の思いや希望を聴き、地域住民と専門職が話し合いを重ねました。やがて、孤立していた地域ともつながりが持てるようになり、経済的困窮状態も改善してきました。

そういった中で、民生委員児童委員が訪問を重ね、信頼関係を深め、「男手が足りないから今度『ふれあい喫茶』を手伝ってほしい」と誘い、『ふれあい喫茶』のお世話役として参加されるようになりました。

地域の中での活躍の場をつくることで、自分にできる役割があることに張り合いを感じ、地域の人たちとのつながりもできてきました。また、地域の人たちもそんな本人を温かく見守っています。

本人は終末期を迎え、支援のかたちは変わっていきませんが、地域や専門職との関わりの中で思いをかたちにしながら自宅での生活を続けています。



善意銀行だより



みなさまのあたたかい善意をありがとうございます。
地域福祉活動推進のために役立たせていただきます。

平成29年
2月1日～28日
(敬称略・受付順)

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
本所・豊岡地区センター受付分			
下陰	勝地 利光	2,000	善意の預託
	匿名	10,000	善意の預託
内町	二位 宏子	100,000	供養
立野町	池田 尋子	金一封	供養
下宮	多田 昌義	100,000	供養
九日市下町	岡 秀樹	100,000	供養
城崎地区センター受付分			
上山	藤井 幹夫	金一封	供養
湯島	西山 円	金一封	供養
飯谷	田中 加代子	金一封	供養
竹野地区センター受付分			
田久日	佐藤 卓磨	金一封	供養
竹野	山本 英樹	100,000	供養
竹野	今井 淳子	金一封	供養
切濱	永田 昌彦	金一封	供養

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
日高地区センター受付分			
府市場	中島 敏幸	金一封	善意の預託
日吉	金子 たみよ	金一封	善意の預託
森山	吉岡 八重子	金一封	供養
水口	中島 善則	金一封	供養
宵田	安田 ちえの	金一封	供養
夏栗	西村 元秀	金一封	供養
国分寺	若林 善仁	金一封	供養
久斗	西岡 つゆ子	金一封	供養
出石地区センター受付分			
	収集ボランティア	28,404	プルタブの換金
水上	松本 源明	マイセット式	善意の預託
但東地区センター受付分			
畑	田村 義實	金一封	供養
木村	澤田 章司	金一封	供養

○窓辺にて 小鳥さへする 春の恋
○風呂の中 ぬくもりながら リハビリす
竹野 FS 女性

びち♥スズラン
まご娘が結婚10年目にして赤ちゃんを授かりました。かわいい女の子です。本当にうれし
い!!元気に健やかに大きくなりますように
城崎 T 女性

善意銀行 新しい貸し出し用ゲームが
仲間入り!

～コミュニケーション麻雀～

ひとつの牌の大きさは手のひらサイズ。2人1組で遊べる、初心者にも簡単なゲームです。みなさんで楽しんでみませんか。

問合せ・申し込み
社協本所・各地区センター



不登校やひきこもりがちな
ご本人やその家族・関係者の方
お電話からでもかまいません。
お気軽にご相談ください



『ドーナツの会』

(NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク)

豊岡健康福祉センター 3F
(豊岡市城南町 23-6)

Tel 0796-26-1101

平成28年熊本地震義援金の募集が延長になりました。(平成30年3月31日まで)

平成28年4月14日に熊本県内において地震が発生してから1年が経とうとしています。被害の大きかった益城町では、今なおガレキの山が多く残り、復興には多くの支援を必要としています。熊本県共同募金会では義援金の受付期間を延長します。

金融機関	支店名	口座番号	名義等
熊本銀行	花畑支店	(普) 0025449	社会福祉法人熊本県共同募金会
ゆうちょ銀行		00950-2-174321	熊本県共同募金会 熊本地震義援金

ボランティア・市民活動センター

団体に贈られる「くすのき賞」を受賞された「かとう一座」の加藤清子さんは「待っててくださいる方がおられるので、今後がんばりたい」と話していました。

↓昔ながらの紙芝居「かとう一座」(くすのき賞)



↑「大垣晃宏さん」(こうのとり賞)

平成29年3月4日(土)
たじま長寿の郷 郷ホール
ボランティア活動を通じて地域づくりに努めている個人と団体に贈られたものです。

「くすのき賞」
「こうのとり賞」
受賞式!!

ボランティア保険加入受付中です

ボランティアのみなさんが安心して活動出来るためのボランティア保険です

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済プラン

加入されたボランティアの方が自発的に国内において他人や地域・社会に貢献するなど社会的に意義があるボランティア活動を行う際に、安心して活動するため、万が一の事故に備える年間保険です。

- 【加入対象者】 ボランティア活動者(加入は個人単位です)
- 【掛 け 金】 1名につき500円
- 【支払い対象】 ボランティア活動中の事故 ※活動場所への往復途上、学習会、活動の企画・会議等への活動も対象になります。
- 【補 償 期 間】 平成29年4月1日～平成30年3月31日(平成29年3月1日から受付開始)
- 【問 合 せ】 豊岡市社協 本所・各地区センター

行事用保険、移送サービス保険、天災(地震・噴火・津波)によるケガも補償される天災危険補償プラン(1名につき600円)の加入もできます。活動中の方、活動をお考えの方は、ぜひご加入・ご相談ください

豊岡市婚活応援プロジェクト「はーとピー」イベント

第49回イベント『恋小道★chu-rip』^{ちゅうリップ} ～カフェランチ交流～

- 【日 程】 4月15日(土)11:00～15:00
- 【集合時間】 男性/10:15 女性/10:45
- 【場 所】 おうちcafé TriANGLE(トライアングル)(豊岡市立野19-14)
- 【定 員】 男女各12名
- 【参加費】 男性 3,000円 女性 2,000円
- 【募集期間】 4月10日(月)まで
- 【持 ち 物】 本人確認書(例:運転免許証等)
- 【参加資格】 20～40歳の独身男女 ※男性は豊岡市在住または在勤の方
- 【参加方法】 お電話またはメールでお申し込みください

※メールでお申し込みの場合は、「恋小道★chu-rip」に参加、氏名、携帯電話番号、住所、生年月日を入力してください



●●●新規婚活サポート企業 ご紹介●●●

出会いのきっかけづくりや結婚に向けたサポート(はーとピーの事業を応援)をしてくださっている企業・団体です。

- 《平成28年11月29日から》
- ・OESアクアフォーコ(株) ・キッチンdeカフェ・エフ
- ・café AZUR ・お好み焼き偶豊岡店
- ・おうちcaféTriANGLE ・レストランレザミ

主催/豊岡市婚活応援プロジェクト はーとピー
お問い合わせ・お申し込み先
豊岡市社会福祉協議会 地域福祉課 担当/藤田

tel:0796-23-2573(月～金am8:30～pm5:30) 祝日を除く
http://www.heart-p.com
mail:heart-p@toyooka-wel.jp

